

# 第9回 釧路川外減災対策協議会 第4回 釧路川水系外流域治水協議会

## 議事要旨

日 時：令和5年3月16日（木）13:30～15:30

開催場所：釧路地方合同庁舎 5F 第1会議室

開催方法：対面及びWeb形式

関係機関：釧路川水系流域治水協議会構成員

釧路川外減災対策協議会構成員

### 【議事概要】

#### 1. 流域治水の取組について

- (1) 協議会規約（改定案）について説明を行った。
- (2) 流域治水の取組について経過報告を行った。
- (3) 釧路川水系流域治水プロジェクトについて説明を行った。
- (4) 水害リスクマップの概要について説明を行った。
- (5) 流域治水施策及び北海道内の事例について説明を行った。

#### 2. 減災対策の取組について

- (1) 協議会規約（改定案）について説明を行った。
- (2) 水防災意識社会再構築の取組について経過報告を行った。
- (3) 釧路川水系の減災に係る取組方針の改訂案について説明を行った。
- (4) 釧路総合振興局管内の一級河川及び二級河川における減災に係る取組方針の改訂案について説明を行った。
- (5) 釧路川流域タイムライン（案）の概要について説明を行った。

#### 3. 各機関の取組事例紹介

各機関より流域治水・減災対策に係る機関ごとの取組状況の報告を行い、構成員に対し、意見聴取を行った。

#### 4. 情報提供

洪水に関する危険度情報の一体的な発信について情報提供を行った。

#### 5. 今後のスケジュールについて

事務局より流域治水協議会及び減災対策協議会の今後のスケジュールについて報告した。

## 6. その他（質疑等）

### \* 釧路開発建設部

標茶町さんが出席したタイムライン防災・全国ネットワーク国民会議について、シンポジウムに関する内容やご感想等をご紹介いただきたい。

### \* 標茶町

釧路開発建設部のご協力により、標茶町が釧路川では先行してタイムラインの取組を実施していることから、全国の国民会議にメンバーとして参画し情報交換させていただいた。

各市町村の首長から、水害時には円滑かつ瞬時に判断が求められるため、数値により指示を出せるタイムラインがあることが心強いという意見があった。私も過去に1回だけ避難指示を出したことがあり、いち早く全ての自治体でタイムラインの取組をすべきと感じた。

さらに、行政だけでなく、地域間、道内外、さらには個人の家庭内で、避難情報に対する行動計画等をしっかり決めるのが一番大事なことであるが、誰がどのように進めるのかについては、まだ始まったばかりであり、全国の行政機関や防災のアドバイザー等が参画して、これから研究を進めていこうという内容であった。

タイムラインの取組を実施していない自治体はできるだけ早くスタートすべきと思っており、また、ほかの災害についても研究も始められているので、タイムラインについてはこれから広まっていくと感じている。